



里山コモンズ自然学校としての『ろうきん森の学校』の意義

日時：2025 年 3 月 14 日（金）13:30 ～ 16:30

場所：労働金庫連合会 2 大会議室

主催：NPO 法人ホールアース自然学校 共催：労働金庫連合会

協力：NPO 法人いわきの森に親しむ会、NPO 法人かみえちご山里ファン倶楽部、NPO 法人グリーンウッドワーク協会、NPO 法人ひろしま自然学校

【スケジュール】

13:00～	開場・受付開始
13:30	開会、挨拶（労働金庫連合会 西田安範理事長）
13:35～	第 1 部 リレー報告「ろうきん森の学校 20 年のあゆみ」 全国事務局・5 地区より 20 年間／10 年間の成果報告
14:35	休憩（5 地区展示の紹介）
14:50	第 2 部 パネルディスカッション「里山コモンズ自然学校としての ろうきん森の学校の意義」 ・パネリスト自己紹介（5 分） ・パネルディスカッション ① 里山コモンズ自然学校とは ② ろうきん森の学校の意義 ・ゲストコメンテーターによるミニ講話「NPO とは」など
16:20	第 2 部終了、挨拶（ホールアース自然学校 山崎宏代表理事）
16:30	閉会、情報交換会の準備
17:00	情報交換会 開始
18:00	情報交換会 終了

ゲストコメンテーター

宮垣元氏（慶応義塾大学総合政策学部教授）



1970 年兵庫県生まれ。1994 年慶応義塾大学環境情報学部卒、2001 年同大学大学院政策・メディア研究科博士課程単位取得退学、博士（政策・メディア）、同年より甲南大学文学部社会学科専任講師、同教授などを経て、2014 年より慶応義塾大学総合政策学部教授。専攻は社会学、経済社会学、非営利組織論、コミュニティ論。著書『NPO とは何か』中公新書 2024 年 など

パネルディスカッション パネリスト略歴

古本敦子氏（ひろしま自然学校 代表理事）

1972 年広島県生まれ。大学院で昆虫生態学を専攻し修士課程修了の後、伊丹市昆虫館学芸員として 6 年間務める。2007 年から NPO 法人ひろしま自然学校で環境教育や自然体験事業に 8 年間従事した後、家族に伴い滋賀県に転居し、ひろしま自然学校の仕事を一部継続しながら、短大非常勤講師や環境 NPO 研究員などを経て、2023 年 7 月から現職。

山川勇一郎氏（株式会社さがみこファーム代表取締役）

1975 年東京都多摩市生まれ。フランチャイズ本部を経て、2003 年ホールアース自然学校に入社。ろうきん森の学校の立ち上げから第 1 期の運営に関わる。2013 年より地元・多摩市で地域エネルギー会社の立ち上げに参画。2015 年たまエンパワー株式会社を設立。2019 年株式会社さがみこファーム設立。太陽光発電の下で農業に取り組む「ソーラーシェアリング」に取り組む。2023 年相模原市に体験農園「さがみこファーム」グランドオープン。

山崎宏氏（ホールアース自然学校 代表理事）

1971 年静岡県生まれ。大学院で環境保全に関する社会制度などを研究。修士課程修了後、財団法人日本野鳥の会の嘱託研究員を経て、専門学校講師として教育現場に 6 年間従事。2007 年ホールアース自然学校入社。2014 年 4 月よりホールアース自然学校を構成する法人のひとつである「NPO 法人ホールアース研究所」（現「NPO 法人ホールアース自然学校」）の代表理事を務める（現在に至る）。

渡邊恵美氏（かみえちご山里ファン倶楽部 理事）

1972 年新潟県生まれ。大学院で植生学について学ぶ。修士課程修了後、地元上越市に戻り（一財）上越環境科学センターにて 5 年間勤務する。NPO 法人木と遊ぶ研究所での森林ボランティアを経て、2002 年 NPO 法人かみえちご山里ファン倶楽部に就職。2017 年より理事を務める（現在に至る）。